

野田産業科学研究所 創立 80 周年記念事業概要

野田産業科学研究所は 1942 年に設立され、2022 年に創立 80 周年を迎えます。これまでに数多くの発酵化学に関する研究事業・研究育成事業を進めて参りましたが、80 周年を機に、これまでの事業に加えて、以下の事業を進めてゆくことと致しました。

1. 共同研究の推進

- ・ 当財団で保有する研究資産（麹菌ライブラリー等）を活用して大学等と共同研究を進めます。

2. 持続可能な社会に貢献する微生物研究の助成

- ・ 国連の定めた SDGs（持続可能な開発目標）実現に貢献する発酵化学研究のうち、主として応用微生物学の領域を基盤として、環境浄化、バイオマス活用、バイオ化成品などの生産に関連する研究に対する助成を新規に追加します。

3. 発酵に関する情報提供

- ・ 発酵に関する情報を一般の方々に積極的に提供してゆきます。

4. 新規ロゴマークの制定

- ・ “発酵化学から未来社会に貢献する発酵科学への展開”を目指す財団の方向性をイメージした新規ロゴマークにします。
- ・ 新規ロゴマークは、当財団に深く関わる微生物、麹菌、酵母、乳酸菌が絆で結ばれていて、麹菌からは発酵化学の智が凝縮された胞子が未来に向けて飛んでいく様子を表しています。

以上